

あかるいまち21

No.1436 2021年9月28日 組合員活動推進課 082-532-1264

	9月	2021年度
組合員ふやし	101人	653人
出資金ふやし	785万円	6,588万円
純増	△45万円	△626万円

9/21から生協強化月間【事業所のまき】

福島生協病院「いっせい安心電話かけ」スタート

昨年、コロナ感染対策のために「いっせい訪問行動」を電話かけに切り換えた福島生協病院では、今年は直前まで訪問行動に参加という方針でしたが、緊急事態宣言が解除になるまでの期間のみ、生協未加入の患者さんへの電話かけを実施されることになりました。

22日に担当された検査科では、二人の検査技師さんがかけた患者さんのうちお一人が、「とてもお世話になっているんです。是非、加入させてください」とのお返事。もうお一人も「加入手



プラザ玄関にも月間横断幕

続きは10月の受診の時でもいいですか」とのきわめて前向きな反応だったそうです。その他「パンフレットを送ってください」という方がお二人、「電話ではよくわからないので、次の受診の時にもっと詳しく教えてください」という方がお一人と、大変好調なスタートを切られたようです。「加入して是非生協の一員に」の声かけをもっと広げましょう。

近隣幼稚園・保育園・学童クラブなどに「けんこうチャレンジ」キッズ用、広げに広げて

8月末から、「コープのびのびクラブ」や「生協わくわくぱーてい（子ども食堂）」の案内を挟み込んで、近隣の幼稚園や保育園に、けんこうチャレンジキッズ用のパンフレットを広げてきたところでしたが、9月6日時点でまだ4,000枚以上残っていました。「コロナ禍だからこそ自宅でもできる健康づくりとして例年以上に広げよう」と取り組んでいるのだから、1枚も残さず普及し尽くそう・9月末までとなると1日あたり200枚普及目標だねという行動方針に組活スタッフも表情は暗め・・・ところが、幼稚園・保育園・学童クラブに電話かけを始めてみると、意外なほどの好反応で、連日の普及活動が進み、9/24の時点で、幼稚園・保育園が30施設、学童クラブが9施設の総計39施設に、中央保健生協の子育て応援の取り組み紹介とともに、けんこうチャレンジを広げることになりました。



中広の保育園では、対応された園長先生が、けんこうチャレンジの取り組みに感動され、「是非来年も」と受け取ってくださいました。己斐の保育園の園長先生は、もと小河内の保育園に務めていたときにやっていたと、懐かしそうに。

報告カードをもらいに行った草津保育園では、毎月独自に園児さんの健康チェック活動をされており、「けんこうチャレンジの時期はこのパンフレットを活用させてもらっているんですよ、来年も待ってます！」と。けんこうチャレンジ2021のパンフレットは、中央保健だけで大人用1万1千枚、キッズ用1万2千枚以上を普及し、7年前に県生協連主催でスタートしてから最高の普及数となりました。

